

美術特集展示 **聖なる人びと**
会期 令和 8 年9月1日～10月25日

常設展示室第3室 仙波東照宮蔵《三十六歌仙額》

前期 令和 8 年9月1日（火）～9月27日（日）

三十六歌仙額のうち柿 本人麻呂
三十六歌仙額のうち紀貫之
三十六歌仙額のうち凡河内躬恒
三十六歌仙額のうち伊勢（以上仙波東照宮蔵）

後期 令和 8 年9月29日（火）～10月25日（日）

三十六歌仙額のうち中納言家持
三十六歌仙額のうち山部赤人
三十六歌仙額のうち僧正遍昭
三十六歌仙額のうち素性法師（以上仙波東照宮蔵）

常設展示室第4室 聖なる人びとの姿 ーその広がりと展開ー

通期 令和 8 年9月1日（火）～10月25日（日）

西川祐信画 絵本貝歌仙（当館蔵）※会期中頁替えあり
横山清暉筆 紙本着色 三十六歌仙図巻（当館蔵）※会期中巻替えあり

前期① 令和 8 年9月1日（火）～9月13日（日）

歌川国貞画 和歌三人の左 正三位 柿 本人麿（当館蔵）

前期② 令和 8 年9月1日（火）～9月27日（日）

歌川国芳画 百人一首之内伊勢大輔（当館蔵）
歌川国芳画 百人一首之内大納言公任（当館蔵）
歌川国貞画 見立三十六歌撰之内 源 公忠朝臣（当館蔵）
絹本着色 聖徳太子勝鬘経講讃図（当館蔵）
木造 聖徳太子孝養像（当館蔵）
木造 如意輪観音菩薩坐像（当館蔵）
賢 聖 障子絵（個人蔵）

其の一 ば しゅう 馬周 ほうげんれい 房玄齡 と じょかい 杜如晦 ぎ ちょう 魏 徵

其の二 しょかつりょう 諸葛亮 きよはくぎよく 遽伯玉 ちょうりょう 張 良 だいごりん 第五倫

其の三 かんちゅう 管仲 とう う 鄧禹 し さん 子産 しょう か 蕭 何

其の四 いいん 伊尹 ふ えつ 傳説 たいこうぼう 太公望 ちゅうざん ほ 仲山甫

其の五 しゆくそんとう 叔孫通 か ぎ 賈誼 ぶんおう 文翁 とうちゅうじょ 董仲舒

中期 令和 8 年 9 月 1 5 日（火）～1 0 月 4 日（日）

うたがわとよくにが 歌川豊国画 和歌さんしんの中 たまつ し まみょうじん 玉津島明神（当館蔵）

後期① 令和 8 年 9 月 2 9 日（火）～1 0 月 2 5 日（日）

歌川国芳画 百人一首之内 おののこまち 小野小町（当館蔵）

歌川国芳画 百人一首之内 ちゅうなごんやかもち 中納言家持（当館蔵）

いなば かけい ひつ 稲葉華溪筆 絹本着色 しょうもんさんじゅうろくはいじんのす 蕉門三十六俳人図（当館蔵）

すすきなんれい ひつ 鈴木南嶺筆 絹本墨画 すがわらのみちざねぞう 菅原道真像（当館蔵）

おかのこれしげさく 岡野是重作 てんじんいちだい き す え 天神一代記図会（当館蔵）

こばやしいくひでさく 小林幾英作 しんばんてんじんさま み かげ え 新板天神様御影絵（当館蔵）

賢聖障子絵（個人蔵）

其の六 げいかん 倪寛 そ ぶ 蘇武 ていげん 鄭玄 かんえい 桓栄

其の七 はんこ 班固 ちんしよく 陳寔 ようゆう 揚雄 ようこ 羊祜

其の八 ちょう か 張 華 と よ 杜預 ぐ せいなん 虞世南 り せき 李勣

其の九 し し 獅子 こまいぬ 狛犬

後期② 令和 8 年 1 0 月 6 日（火）～1 0 月 2 5 日（日）

歌川国貞画 和歌さん人の右 やま べ の あかひと 山邊乃赤人（当館蔵）